# 平成 31 年度 愛知教育大学 FD 活動報告書

令和 2 年 3 月 31 日

## 1． 全学 FD 集会等

次の 5 件の全学 FD 集会，全学 PD 講座，全学 FD 講演会を実施しました。

| 実施日 | 題名 | 実施組織 | 教員 | 事務職員 |
|---|---|---|---|---|
| 7/17 | 全学 FD 講演会「アクティブ・ラーニングの授業デザインについて考える」<br>講師：村上 正行 大阪大学 教授 | 教職キャリアセンター | 58 | 10 |
| 7/31 | 全学 FD 講演会「ICT 活用支援ソフト ロイロノート・スクールを使ったワークショップ」 講師：澁谷 洋平（株式会社 LoiLo） | ICT 教育基盤センター<br>教職キャリアセンター | 24 | 8 |
| 9/19 | 全学 PD 講座「『師範学校』と『大学』－近代教育と教員養成の『場』の問題」<br>講師：岩田 康之 東京学芸大学 教授 | HATO プロジェクト<br>教職キャリアセンター | 8 | 48 |
| 10/31 | 全学 FD 講演会「演劇教育におけるアクティブ・ラーニングによる指導の理論と手法」<br>花輪 充 東京家政大学 教授 | 教職キャリアセンター | 13 | 4 |
| 12/06 | 2019 年度地区大学教育研究会研究大会 | 東海地区<br>大学教育研究会 | 12 | 29 |
| 3/11 | 全学 FD 集会「新しい考え方や知識・技能を身につけ学習目標が達成できる授業について考える」 | 教職キャリアセンター | 35 | 8 |
| | | 参加者数合計 | 150 | 107 |

参加者数は延べ数で，教員には非常勤講師を含めました。

## 2． 新採用教員 FD

新採用教員 FD 研修会を，新採用教員 6 名のうち 1 名には 5 月 29 日午後，5 名には 6 月 19 日午後にそれぞれ 3 時間ずつ実施しました。前半は HATO プロジェクト 研修・交流支援部門が作成した研修用ビデオ「PD 講座第 4 講 『師範学校』と『大学』－近代教育と教員養成の『場』の問題」を視聴し，各先生で意見交換してもらいました。後半は「今まで研究または実践してきたこと」のタイトルで，各先生に 1 人 10 分程度で発表をしてもらいました。

新採用教員のうち愛知県内公立学校教員経験者を除く 4 名の方には，一般校と附属学校の訪問をしてもらいました。（昨年度と一昨年度未実施者も含む。）実施日・訪問先等は下表の通りです。なお，日程の都合で参加できなかった教員については，来年度の研修に参加してもらう予定です。

| 実施日 | 実施した研修 | 訪問先等 | 参加者数 |
|---|---|---|---|
| 5/17 | 新採用教員一般校訪問研修 | 刈谷市立小垣江東小学校 | 4 |
| 5/29 | 新採用教員 FD 研修会 | — | 1 |
| 6/19 | 新採用教員 FD 研修会 | — | 5 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 9/14 | 新採用教員附属学校訪問研修 | 附属名古屋小・幼稚園 | 4 |
| 9/26 | 新採用教員附属学校訪問研修 | 附属岡崎中・特別支援学校 | 4 |

上表の 4 つの研修のうち，FD 研修会は全員参加，他は愛知県内公立学校教員経験者以外に参加が義務づけられています。

３． 授業公開

次の 23 件の授業を公開しました。

| 公開日 | 時限 | 公開者 | 授業名 | 教員 | 事務職員 |
|---|---|---|---|---|---|
| 6/17 | 月 3 | 嶺崎 寛子 | 初年次演習 | 3 | 2 |
| 6/17 | 月 3 | 加藤 淳太郎 | 生物学特論 D | 2 | 2 |
| 6/17 | 月 3 | 安田 篤生 | 美学概論 | 2 | 1 |
| 6/18 | 火 1 | 古田 真司 | 衛生学実習 | 1 | 2 |
| 6/18 | 火 4 | 鈴木 達明 | 漢文学 B | 7 | 2 |
| 6/18 | 火 4 | 國府 華子 | 音楽科教育 A | 3 | 2 |
| 6/20 | 木 3 | 原田 宗忠 | 臨床心理面接演習 I | 2 | 5 |
| 6/20 | 木 3 | 安本 太一 | 情報セキュリティマネジメント | 5 | 3 |
| 6/20 | 木 4 | 政田 洋平 | 地学 I | 5 | 3 |
| 6/21 | 金 2 | 松永　豊 | 情報基礎 | 5 | 1 |
| 6/21 | 金 4 | 浅田　知恵 | 協働する学校づくり | 9 | 2 |
| 11/25 | 月 2 | 鈴木 裕子 | 保育内容の理解と方法 AI | 1 | 2 |
| 11/25 | 月 4 | 鎌田 敏之 | ものづくりリテラシー | 2 | 2 |
| 11/26 | 火 1 | 淺井 暢宏 | 確率統計 I | 4 | 1 |
| 11/26 | 火 2 | 伊藤 俊一 | 学習・言語心理学 I | 1 | — |
| 11/26 | 火 2 | 星 博幸 | 地学 II | 6 | 1 |
| 11/26 | 火 3 | 釜田 史 | 教育学基礎実習 II | 3 | 1 |
| 11/26 | 火 4 | 松井 孝彦 | 指導技術力の開発 | 4 | 1 |
| 11/27 | 水 2 | 山下 純平<br>縄田 亮太 | 初等体育科教育内容 BII | 5 | 1 |
| 11/28 | 木 1 | ライアン・アンソニー | 英語コミュニケーション I | 6 | 1 |
| 11/28 | 木 2 | 井戸 絢子 | 線形数学演習 II | 5 | 1 |
| 11/29 | 金 2 | 北野 浩章 | 言語学研究 | 1 | — |
| 11/29 | 金 2 | 佐久間 紀佳 | 微分積分演習 II | 4 | — |
| | | | 計 | 86 | 36 |
| | | | 昨年度実績 | 100 | 33 |

参加者数は延べ数で，教員には非常勤講師を含めました。